

---

# 桜河の暴走（マジで）

桜河

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

桜河の暴走<sup>マジン</sup>

### 【Nコード】

N9641R

### 【作者名】

桜河

### 【あらすじ】

暴走の産物。

ついにやっちまったぜ、擬人化。

社会とか一番苦手なのに、やっちゃった。

だから、色々矛盾はありますが、後悔はしてない。

(こんなキャラを使ってやるといふ、勇者様募集中。)

## （前書き）

勝手に擬人化。（こんなキャラでよければ、ネタにして下さいませてもかまいません。むしろ、喜びます！）

私のイメージですのであしからず。

前作の戦っていた二人（+）の説明みたいなものです。

あと、地震の内容を少しばかり扱っておりますので、お気に触るところがございますしても、作者に他意はございませんので、ご了承願います。

そんなに深い意味もありません。

ありきたりな文ですので、どこかで似たような作品があったとしても決して真似している訳ではありませんので、ご了承ください。

さて、初めまして。桜河おしがです。  
今回は、僕のキャラにお手伝いしてもらいます。  
では、自己紹介でも。政治さんからお願いします。

「政治です。法を守るのは国民の義務です。守らぬ者は即罰則。法こそ正義。私は、常に国民のことを考えるのが勤めです。文句があるのなら、私に直接言いなさい。」

と言うことで、政治さんは真面目人間です。

国民のことを考えすぎて、たまに意味不明な行動をとったりしますね。

では、経済さんどうぞ。

「はい、経済です。キャラが不安定とか言われるけど、気にしちゃだめだぞっ！ どうせ、僕がいないと皆だめなんだから！！僕がいないと、結局何も始まらないんだぜ。」

明るいムードメーカーの経済さんですが、テンションの上下が激しく、腹黒いです。あ、睨まないで。

次は、社会さんです。

「うーっす。社会です。国のことを一番あらわしてるのは、俺じゃないかな？ まあ、結局回りの3人に振り回される立場なんだけどね・・・。とりあえず、流行とかには気を使ってます。」

この人は、産業にするかどうか迷って、国民をあらわす奴いないってことで作った人です。俺が4人にしたかっただけ。「てきとーだな。」

立場的には、いわゆるパシリ。「パシリ、ゆーなっ！！！」

てか、最後の情報要らなくね？ 「要らないとかゆーなって！！！」

じゃあ、最後に軍事さん。「・・・無視か。」

「どうも、軍事だ。俺は、国民を守る義務がある。共に戦いたい

奴はついて来い。国によつては、縮小しているところもあるが、国民を守る気持ちは変わらない。」

思いつきり、体育会系。

経済さんとは正反対。

ちよくちよく、揉め事を起こしますが、すべては国を思つての行動。

こんな感じですよ。

ちなみに、4人に今の日本をあらわしてもらつと、こうなります。

政治は、先ほどまで同じ場所を行つたり来たりしていて、まるで踊っているかのようにあつたが、今では、経済をなだめるので精一杯のようだ。

一方、なだめられている経済は、先ほどまで、穏やかに本を読んでいたのだが、現在、大量の本に埋もれて、暗い表情で「人間失格」を読んでいる。

軍事は、最近、近所の揉め事に手を焼いたり、少し離れた家の片づけを手伝つたりしていたが、家の中の掃除で忙しいようであつた。社会はというと、

「最近経済が落ち着いてたと思つたら、急にアレだし。本は降つてくるし、体痛いし、もう、最悪!!!」  
と、暗い顔でつぶやいていた。

地震がありましたので、大変な様子です。  
学パロにしますと、こんな感じに……。

「あーもう、まじダルいんですけどー。もういいや、僕サボるわ。てことで、昼飯よろしくね、社会。」

「ちよつと、待ちなさい! サボるのは校則に違反します。せめて授業には出なさい。校則違反は、生徒会長のこの私が許しません。聞きなさい。あ、昼の弁当を買つておいて下さい社会君。」

「朝から、騒がしいな。まあ、いつもどおり、政治が流されるか、経済が説得されるかのどっちかだろう。ほっとしても、問題はないな。社会、2人のついでに俺の分も頼む。」

「全く、君らはさ、俺のことをなんだと思ってるわけ？」

「パシリ」「」

「分かってたさ!!! そう言うってことぐらいね。けど、声を合わせて言うことないじゃないか!!! もっと、仲間とかさ、別のことが(おわり)

あー、社会君はウザキヤラですねっ

「俺の台詞にかぶせといて、まだ言うかあ!!!」

小蠅がうるさいな〜エイツ、殺虫スプレー。

「やめろって、それ人に向けるもんじゃないし！ 使用用途間違ってるから!!!」

お前は人ではないっ小蠅退散!!! 滅しろ!!! 滅びろ!!!

「たしかに人じゃないけどもっと自分のキヤラ大事にしるよ

っ!!! うわっ、良い子はまねしちゃだめだからなっ!!!」

ちっ、逃げやがったか。

あ、まだ続いてた・・・私としたことが。

では、皆さん、お見苦しいところを見せてしまって、すみません。これからも、こいつらともどもよろしく願います。

(後書き)

やっちゃったぜ

コメディーなんて書けないから現実逃避した結果、できた代物。

あ、こんなキャラでも、使ってやんぜって勇者様いらしたらどうぞメッセージでも送ってくださいましたら、お好きに使ってくださいっ  
てかまいせん。

社会君をいじめよう!!!w

最後になりましたが、こんなグダグダで意味不明な文を読んでいただきありがとうございます。作者の気付かないところで方言や誤字脱字などが入っている場合もございますので、その点につきましては大変ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。(ご指摘いただけるとありがたいです。)

ここまで読んでいただき誠にありがとうございます。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9641r/>

---

桜河の暴走（マジで）

2011年10月8日18時58分発行